

**令和6年度 第2回学校関係者評価委員会
兼 信頼される学校づくりのための委員会**

◎日 時 令和6年11月7日（水）15:30 ～ 16:20

◎会 場 総合学館 C24 教室

◎参加者 評価委員・校長・教頭・事務長・4部主任・学年主任・学校評価係

◎会 順

15:30～開会のことば・校長より

15:35～令和6年度中間評価と反省

（教務部）（生徒指導部）（進路指導部）（保健部）（各学年主任）

15:55～令和6年度 評価委員最終評価について

16:00～質疑・応答，意見交換

16:20～閉会のことば

◎委員からの感想等（まとめ）

（感想）各学年の反省に受け身的である，自発的に学習しないとある。教務部の中間反省にあるように，より早い時期から探究学習に取り組む必要があると思う。以前、宅習時間が1時間に満たないと聞いた。検定等を利用したり、進路意識を高めるしかけをしたりして、学習意欲の向上に繋がる手立てはないかと思う。

（質問）人権同和教育では，どのようなことをしているか。

（回答）職員は、年に1回、人権同和教育の研修を行っており、外部講師の方に講座をしていただいている。生徒に対しては，いじめを考える週間を設け，いじめについて考える統一 LHR を行っている。

（質問）インターンシップの行き先はどのように決めているか。

（回答）過去のインターンシップ先をリストにして、生徒に配布している。そのリストから選ぶ生徒が多いが、新規のインターンシップ先を希望する生徒もいる。今年度は1名が，新規の事業所へ行った。

（感想）中間反省の中に，服装指導等で指導を受けている生徒がいるとある。多様性の時代となり，一概に違反をしているというのも難しいのではないかと思う。しかし，身なりは大人になってからも大切である。そのことを，生徒たちに根気強く話をしていただき，少しでも生徒たちの将来に活かしたら良いと思う。

（質問）中学校では，スマートフォンのトラブルがある。高校では，そのようなトラブルがあるか。また，高校ではどのような指導をしているか。

（回答）スマートフォンに関する大きなトラブルはない。しかし，SNSへの書き込みで悩んでいる生徒はいると思う。1年次に，SNSやスマートフォンに関する講座を設けている。今年度は外部講師の方に講話をしていただいた。

貴重なご意見を賜り，まことにありがとうございました。

皆様のご意見を参考に，今年度の学校運営および校務運営に生かしてまいります。